

憲法かえずに政治をかえよう！

かけはし

社会福祉法人山形虹の会
山形虹の会と福祉を良くする友の会

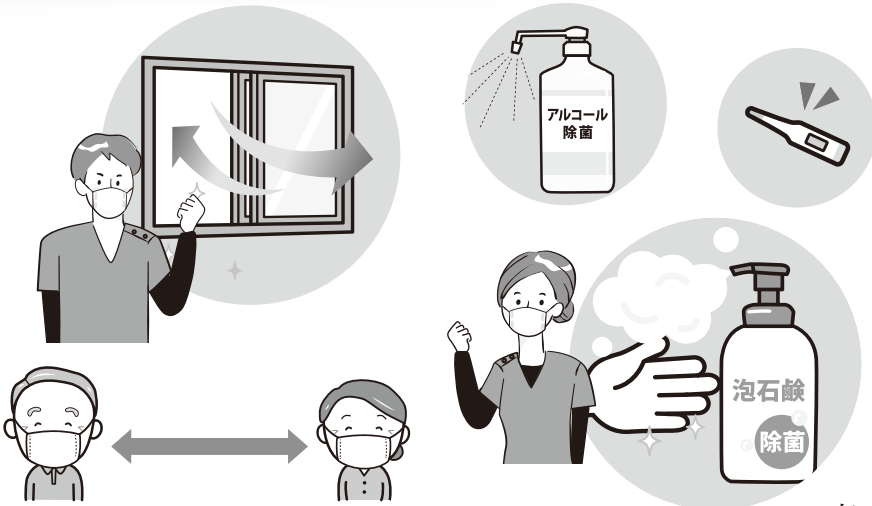
山形県鶴岡市民田字代家田100-1
TEL 0235-25-1131 FAX 0235-25-0810

介護老人保健施設かけはし 内

山形虹の会



新型コロナウイルスの対応



現在の対応(6月20日以降)

- ①施設に入る前の検温、マスクの着用、手指の消毒、名簿への記載をお願いいたします。
- ②面会は、短時間(15分以内)とし、一人部屋の方は自室で、多床室の方は、他の利用者との接触を極力避ける場所での面会をお願いします。

事務長 齋藤雄一

新型コロナウイルス感染症予防として、山形虹の会では、政府や厚労省・県・市からの指示を確認しながら六月二日現在面会制限等の対応を行っております。職員の予防として①毎朝の検温の実施と記録②手洗いの徹底③マスクの着用④1日5回を目標とした換気⑤山形虹の会内の会議を原則1時間以内⑥3密の発生する場所(飲み会・カラオケ等)を避ける⑦可能な限り県外への往来を避け出向く際は報告をす

る・・・等としています。更に、利用者及び職員に感染者もしくは濃厚接触者となった場合を想定したマニュアルを作成しています。基本的な考えは、保健所への積極的な情報提供と、保健所からの指示を仰ぎながら管理部が中心となり対応に当たると、その場合『かけはし新型コロナウイルス緊急事態宣言』を発し、マニュアルに沿って対応する・・・としています。様々な情報等がありますが、基本的な考え方として、『正しく怖がり、正しい理解と、正しい対応』を心がけ取り組んでおります。

デイケアの取り組み

コロナウイルスによる制限下の中でボランティア様の力添えをお借りする事が出来ない状況となり部門会議にて利用者様にどの様に喜んでいただけるか?との話し合いがもたれました。5月19日〜21日の期間、レクリエーション大会を開催し送り物リレー、新聞相撲対決、タオル徒競走といった新たな競技を担当者が考え利用者様と楽しみました。皆様の笑顔と笑い声のあふれる有意義な時間となり、今後も利用者様と寄り添い大切な時間を共有していきたいと思っております。

通所介護職員 佐藤孝之



かけ橋

新型コロナウイルス感染症の拡大で私たちの暮らしが支えられなくなり、社会の在り方が変わってしまっています。

日本では強制的な都市封鎖という政策をとらずに感染の拡大や死者数の驚異的な抑制ができています。政府の政策は後手後手の状況が続いています。国民の積極的な対応がその結果を導き出したのではといわれています。地域の健康や保健を担う保健所を半分に減らし、病床も減らし続けてきた結果、日本の感染ピーク時に必要とされていた病床3万1千床との見込に対し実際に確保したのはその6割、1万8千床とのことが5月29日の政府専門家会議の資料で明らかになりました。経済優先、効率優先の社会の弊害が鮮明になった感じがします。また世界的にも新型コロナウイルスの感染により死者の数が多くの国の特徴もはつきりと表れてきています。経済格差の進行が世界的に広がり、その弊害が貧困層に顕著に出てきているのです。災害に対し国民の命と暮らしを分け隔てなく守る国、社会、が私たちの求めるところではないかと痛切に思います。コロナ禍はまだまだ予断を許しません、引き続き注意しながら交流を続けましょう。

隅 爺

計データの改ざん・偽造、等々、そして消費税増税政策、さらに医療福祉に弱点が露呈した今回のウイルス問題、国民が安心して暮らせる社会が切に求められております。

<主な活動>

1. 福祉を良くするための活動

①共同組織の活動

- ・山形県民医連共同組織連絡会役員会
5/23・7/10・9/17・1/30
- ・共同組織強化月間（2019年10月～11月）
全職員学習会 11/19 42名参加（友の会1名）
署名活動（介護ウエーブ2019後半の取り組みとして）
地域宣伝署名活動
こぴあ、千石センター、あおやぎセンター 105筆
強化月間全体で1622筆
- ・会員拡大（なかま増やし） 54名
いつでも元気購読拡大 9名
ニュース配布拡大 8名
- ・山形県民医連共同組織委員会
- ・法人内共同活動委員会

②高齢者運動とその他の活動

- ・鶴岡・田川いきいき輝く高齢者運動実行委員会
8/6・9/13・1/6
- ・第12回鶴岡・田川高齢者集会（開催中止）
- ・日本高齢者大会壮行式
9/13 3名参加

2. 組織を強化する活動

- ①共同組織強化月間を中心に年間を通し、部門ごとに目標設定し会員拡大に取り組み「65名」をふやし年間50名の目標

山形虹の会友の会総会の開催について

4月25日に開催を予定しておりました表記総会を、新型コロナウイルス感染予防のため延期しておりましたが、予防対策が進む中、8月1日に開催することといたしました。

できるだけ短時間で、密になることを避け実施したいと思えます。今回のかけはしニュースに議案を掲載いたしますのでご意見をお寄せいただければ幸いです。

ご意見は、電話0235-25-1131にお願いいたします。

尚、参加をされる方は マスクの着用をお願いいたします。

山形虹の会と福祉を良くする友の会 第21回 総会議案

2019年度活動報告

<はじめに>

山形虹の会と福祉を良くする友の会は多くの会員、役職員の皆様に支えられ第21回目の総会を迎える事ができました。昨年発生した、新型コロナウイルスによる世界的な感染は、大きな問題として現在も続いています。

日本においては、医療福祉分野での対応の遅れ、施設、整備、体制の面での弱点が露呈した感が否めません。長年にわたる、病床の削減や施設設備の縮小といった国民の医療、福祉分野の切りつめが裏目にでました。

国民の命と暮らしを守ることは経済の合理性と必ずしも一致しませんが、このことなくして私たちが願う社会ではありません。

憲法ないがしろ、国会と国民を愚弄する公文書偽造問題、統

- | | |
|-----------|--------------|
| さんざしの会様 | フラ オヒア・レファ様 |
| 結美の会様 | パステルアートセラピー様 |
| お茶会様 | カズプロダクション様 |
| 裁縫クラブ様 | 春日の杜 童謡の会様 |
| 庄内天狗連様 | 庄内なつメロ会様 |
| 路地裏芸人'S様 | 傾聴ボランティア様 |
| 紙芝居とお話の会様 | デイケアボランティア様 |
| 2階ボランティア様 | ピアノ演奏と歌の会様 |
| 楽書様 | |

③ボランティア交流会

3/12 予定していましたが新型コロナウイルス感染予防の為に中止

4. 友の会市とサークル活動

①友の会市<原則毎月第1月曜日に開催>

4/8、5/13、6/3、7/1、8/5、9/18（かけはし祭り）、10/7、11/11、12/2、1/6、2/3 ※3月以降は中止

②サークル活動

- ・絵手紙サークル（4月から12月の第1木曜日）

5. 平和を守る活動、その他の活動

- ・第90回田川地区集会交流会5/1（7名参加）
- ・2019民平和大行進6/15～17参加1名（全体21人）
- ・原発再稼働反対宣伝行動（毎月最終金曜日）

を達成しました。

②月刊誌「いつでも元気」延べ購読数132部（年度当初比+2部）

③ニュース「かけはし」の隔月定期発行（年6回）

- ・発行部数2300 *編集会議（月3回）
- ◆郵送：200 ◆個人配布：250
- ◆請求書同封：330 ◆医療生協：1100
- ◆団体配布：130

④役員会（定例2ヶ月1回、7回開催）

4/15、5/13、7/1、9/2、11/11、1/6、3/2 年7回

⑤友の会役員研修、交流会

- ・山形県民医連共同組織連絡会総会・交流会 10/31～11/1 7名参加
- ・全国高齢者大会 9/25～9/26 3名参加
- ・友の会役員歓迎会 7/26 12名参加
- ・友の会役員新年会 1/15～1/16 10名参加

3. 山形虹の会事業への協力・支援活動

①諸事業への協力、参加

- ・2019年度「新入職員歓迎会」4/25 3名参加
- ・法人互助会主催暑気払い8/30 3名参加
- ・かけはし祭りボランティア9/18 8名参加（全体31名）
- ・かけはし忘年会ボランティア12/12（9名参加）
<全体31名>
- ・法人年頭集会1/4 1名参加
- ・互助会新年会1/23 2名参加
- ・第三者委員会5/18、8/17、11/16、2/15

②ボランティア活動

*今年度ボランティアに協力して頂いた団体、個人の方々
演歌を楽しむ会様 琵琶演奏会 一水会様

2020活動方針（案）

<はじめに>

全世界に広がった新型コロナウイルスの感染拡大は私たちの活動にも大きな影響を及ぼしました。昨年の活動はほぼ計画を実施出来たものの2020年3月以降友の会事業のボランティア活動はできなくなりました。

医療をはじめ福祉を削減してきた政府の政策のつけが今回のコロナ禍の中で明らかになりました。

国による予防や治療の体制が一刻も早く確立することが望まれます。

安心して暮らせる国が私たち国民の願いです。

こういった中でボランティアの活動もままならないものがありますが、注意を払いながら職員の皆さんと連携をとりつつ可能な取り組みから実施していきたいと思ひます。

また集まることができなくなるとボランティア自身もストレスを持つようになります。そういった面からも工夫しながら連携を取れるようにしていきたいと思ひます。

<具体的な活動>

1. 福祉を良くする活動

- ・全国、県の共同組織と連携し、医療・介護制度の改善のための活動に取り組みます。
- ・キャラバンなどを通し、行政への働きかけをします。
- ・関係署名活動に取り組みます。

2. 友の会の組織を強化する活動

- ・引き続き会員や月刊誌「いつでも元気」の拡大に取り組みます。
- ・ニュース「かけはし」定期発行と内容の充実に取り組みます。

⑥

2019 年度決算

(収入) (2019 年 4 月 1 日～ 2020 年 3 月 31 日)

(単位:円)

科目	予算額	決算	増減	摘要
繰越金	222,953	222,953	0	
会費	50,000	65,000	15,000	新会員 65 名
寄付金	10,000	30,000	20,000	3 名の方より頂きました。
雑収入	150,047	115,500	▲ 34,547	友の会市売上げ 80,878 円 いつでも元気還元金 34,620 円 預金利息 2 円
共同活動	400,000	400,000	0	法人より
合計	833,000	833,453	453	

(支出)

科目	予算額	決算	増減	摘要
印刷費	180,000	160,440	▲ 19,560	ニュース 112～117 号
通信費	100,000	104,875	4,875	ニュース送送料・案内切手 他
事務費	30,000	11,416	▲ 18,584	プリンターインク 他
会議費	80,000	92,933	12,933	総会 29,933 円 役員会・研修会 63,000 円
活動費	230,000	181,573	▲ 48,427	県連共同組織活動費 24,960 円 役員歓送迎会、新年会 93,575 円 他
事務局活動費	20,000	0	▲ 20,000	
雑費	193,000	24,406	▲ 168,594	慶弔費・手数料・
合計	833,000	575,643	▲ 257,357	

次年度繰越 833,453 - 575,643 = 257,810
(預金 257,810 円)

会計監査報告

友の会会則により、2020年5月27日友の会事務室に於いて2019年度の会計監査を実施し、会計に関する諸帳簿及び領収書などを監査した結果、正確に処理されていたことを認めます。

会計監事

⑤

2020 年度予算（案）

(収入) (2020 年 4 月 1 日～ 2021 年 3 月 31 日)

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
繰越金	257,810	222,953	34,857	前年度より
会費	50,000	50,000	0	新会員 (50 名)
寄付金	10,000	10,000	0	
雑収入	115,500	150,047	▲ 34,547	友の会市売上げ いつでも元気還元金、 利息、他
共同活動	400,000	400,000	0	法人より
合計	833,310	833,000	310	

(支出)

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
印刷費	180,000	180,000	0	ニュース 6 回発行代
通信費	100,000	100,000	0	ニュース送送料・案内送送料
事務費	130,000	30,000	100,000	プリンターインク代 パソコン購入代 他
会議費	80,000	80,000	0	総会、役員会
活動費	230,000	230,000	0	ボランティア交流会 役員研修会
事務局活動費	20,000	20,000	0	
雑費	93,310	120,000	▲ 26,690	情報管理(友の会名簿整理)
合計	833,310	760,000	73,310	

⑧

- ・サークル活動を進めます。
- ・定期的に役員会を開催し学習に努めます。
- ・友の会の会員名簿の整理に取り組みます。
- ・事務局体制を強化します。

3. 山形虹の会事業への協力・支援活動

- ・かけはし祭り、かけはし忘年会、かけはし文化祭など各事業への協力を行います。
- ・各種委員会等への参加。

4. ボランティア活動

- ・ボランティア交流会を開催します。
- ・各種ボランティアの組織と支援協力に取り組みます。
- ・ボランティア参加者を増やす働きかけを強めます。

5. 毎月友の会市を開催し利用者に楽しみを提供します。

6. 平和を守る運動

- ・メーデーへの参加・平和行進への参加をします。
- ・いのちと暮らし・憲法を守るための署名活動・集会・学習会へ積極的に参加します。

⑦

相談の窓口から



認知症について お困りではないですか？

先日あるご家族の相談を受けていた際に、「認知症のことがよく分かってないから、勉強しないと」というお話がありました。

実際、「家族が認知症だが、どう接したら良いか分からず悩んでいる」といった方もいらっしゃると思います。

今回は、認知症の方への対応の基本となる「対応の心得」と「具体的な7つのポイント」をご紹介します。

●認知症の方への対応の心得 ～3つの「ない」～

- 1. 驚かせない
- 2. 急がせない
- 3. 自尊心を傷つけない



●具体的な7つのポイント

- 1. まずは見守る
- 2. 余裕をもって対応する
- 3. 声をかけるときは一人で
- 4. 後ろから声をかけない
- 5. 相手に目線を合わせてやさしい口調で
- 6. おだやかに、はっきりした滑舌で
- 7. 相手の言葉に耳を傾けて ゆっくり対応する

出典：「認知症サポーター養成講座標準教材」

山形虹の会では、認知症に関する相談もお受けしています。どんな些細なことでも構いませんので、お気軽にご相談ください。



新入職員の自己紹介

みき
難波美希さん
(介護職員)



4月から老健2階に入職しました。かけはし職員の一員として利用者さん一人一人に寄り添い、より多くの笑顔が見られるように、持ち前の明るさで頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

れな
忠鉢礼菜さん
(管理栄養士)



新入職員の忠鉢礼菜です。4月から栄養科に配属となりました。入居者の皆様に食事が生きる喜びの一つとなるよう努力・工夫していきます。至らない点もありますが、よろしくお願い致します。

まき
庄司まきさん
(介護職員)



介護の仕事は初めてで何も分からない私ですが、どうぞよろしくお願い致します。

なお
菅原菜央さん
(介護福祉士)



新入職員の菅原菜央と申します。ご利用者様1人1人が望む生活を実現できるよう技術を身につけ毎日明るく、元気に仕事を頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

相談室から こんにちは!!



介護老人保健施設（以下老健）の玄関に入って右に位置する相談室は、地域の皆様のさまざまな相談にお応えするために複数の職種が席を並べています。

その職種とは、事務長・介護課長・看護主任・老健施設ケアマネジャー・老健支援相談員・ショートステイ生活相談員です。各職種の持つ専門性を活かし、私たちがどのようなお手伝いができるかをその場で相談できるような体制を整えています。介護保険サービスの相談はもちろん、介護保険外の社会資源の活用や制度の紹介、介護や看護に関する相談等、「なんでも相談」の窓口として、皆さんのお越しをお待ちしております。



相談室室長 後藤由衣子

お知らせ

第21回 山形虹の会と福祉を
良くする友の会総会

8月1日(土) 10:00~11:00
老健かけはし 1階 会議室

※参加にあたり、マスクの着用をお願いします。
(体調の悪い方はご遠慮願います。)

介護に関する
不安・悩みは
「おかけはし」へ
お寄せください。
相談員・ケアマネジャーが
相談に応じます
0235-25-1131

スタッフ急募 [正職員・他]

社会福祉法人山形虹の会 かけはし

- ①正職員 看護師 准看護師
- ②正職員 介護福祉士 ヘルパー2級or初任者研修修了
- ③正職員 相談員(社会福祉士or社会福祉主事or介護福祉士)
- ④正職員 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
- ⑤介護職員(資格不問) 正職員登用制度あり
- ⑥特養ホーム夜勤専門員 20:00~6:00
1回8,600円×月10回=86,000円

問合せ 鶴岡市民田字代家田100番1 TEL0235-25-1131 担当/原田
<https://niji-kakehashi.or.jp/>